

9月も役立つ講座がいろいろ!

シングルマザーの会

◆9月20日(日) 13:30~15:00
場 所: 参画センター学習研修室3
参加費: 無料 託児: あり(要予約)

子育てリフレッシュサロン

◆9月17日(木) 10:00~11:30
場 所: 参画センター学習研修室3
参加費: 無料 託児: あり(要予約)

摂食障がい家族の会

◆9月19日(土) 13:30~15:30
場 所: 参画センター相談室
参加費: 無料

知ってる?

男女共同参画のキーワード

女性活躍加速のための重点方針2020

令和2年7月1日(水)に安倍総理を本部長とする「すべての女性が輝く社会づくり本部(第9回)」がテレビ会議で開催され、「女性活躍加速のための重点方針2020」が決定された。「重点方針2020」の基本的な考え方として、
①女性に対する暴力の根絶に向けた取り組みや困難に直面する女性への支援の充実 ②女性活躍推進のための自主的な取り組みや地域の実情に応じた取り組みの後押し ③仕事と育児・介護等の両立環境の整備及び意識改革の推進 ④あらゆる施策における男女共同参画・女性活躍の視点の反映を掲げている。

また、新型コロナウイルス感染症拡大による女性への深刻な影響及び女性活躍の新たな可能性への対応といった視点も入れて取りまとめられている。

I 安全・安心な暮らしの実現

- 女性に対するあらゆる暴力の根絶
- 困難を抱える女性への支援
- 生涯を通じた女性の健康支援の強化
- スポーツ参加の促進やスポーツ分野における男女共同参画の推進
- 男女共同参画の視点からの防災・復興の取組

9月さんかく交流サロン

「災害時に役立つ 防災グッズを知ろう!」

9月は「防災月間」です。災害時に何が必要なのかを、今一度確認してみませんか。

◆9月24日(木) 13:30~15:00

場 所: 参画センター学習研修室3

参加費: 300円

定 員: 先着15名程度

NWECフォーラム2020 録画配信を視よう

「傷ついている誰かを取り残さない

～ジェンダーに基づく暴力(GBV)とたたかう現場からの提言」

毎年、国立女性教育会館で開催されているシンポジウムを見ることができます。参画センターで視聴できるので、録画配信に、ぜひご参加ください。

◆9月26日(土) 10:30~12:00

場 所: 参画センター学習研修室3

参加費: 無料

定 員: 先着25名程度



II あらゆる分野における女性の活躍

- 男性の暮らし方・意識の変革
- 女性活躍に資する多様な働き方の推進
- 地域における女性活躍の推進
- あらゆる分野における女性の参画拡大・人材育成

III 女性活躍のための基盤整備

- 国際的な協調及び貢献等
- 子育て・介護基盤の整備
- 性別にとらわれず多様な選択を可能とするための意識改革、理解の促進
- 女性活躍の視点に立った制度等の整備

(参考)

これまでの女性活躍加速のための重点方針の成果が出たので、一部を掲載する。

I ●女性の健康増進に向けた取組

- 「多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ」等

II ●女性活躍推進法の成立

- テレワーク導入に向けた支援 等

III ●保育の受け皿確保に向けた取組

- 幼児教育・保育・高等教育 等

今後、政府では、政府一体となって女性活躍加速に向けた具体的な取り組みを進めていくこととしている。

(資料:内閣府「共同参画」)

8月の行事から

ここにこ・わくわく 見て楽しい! 鉄道模型展

1・2

参加人数: 延 203人



毎年人気の鉄道模型展を今年は検温、消毒、人数規制などに気をつけながら開催した。(参加者の感想)
「新型2700系アンパンマンがあって、子どもがとて喜んでいました。毎年とても楽しみにしています」「夜行列車のイベントが良かった。花火もきれいだった」「鉄道模型の中まで細かく再現されていて、とてもすごいと思いました。見るのがとても楽しかったです!」「ぬりえも模型も楽しく見せてもらいました」等多数。

8/22

登録団体交流会&2020高松市男女共同参画市民フェスティバル実行委員会(仮称)

参加人数: 32人(31団体)

場所: 参画センター学習研修室全体

第1回登録団体交流会が開催された。各団体の活動内容や開催するイベント・講座などの情報を紹介してもらった。今年度新たに当センターに登録した3団体も参加。活動内容を紹介してもらった。以下が新加入団体「ガールスカウト香川県連盟」「移住支援団体IJU」「日本国民救済会香川県本部」。(参加者のご意見・ご感想)
「各団体の活動内容が知れるのはとても参考になる。参加回数を重ねてやっと団体名と活動が(一致)理解

できます。継続は大切!」「いろいろな問題意識を持った団体の方々のお話をお聞きすることができて良かったです」「Wi-fiも完備されているので、また会場を使わせて頂きたいです」等多数。

第1回市民フェスティバル実行委員会が開催され、企画総務委員12名が選ばれた。開催期間や講演会の講師などの選定は、9月5日の第1回企画総務委員会で決定されることになった。



(3密を避けて工夫した会場設営!)

トピックス

災害対応力を強化する女性の視点

一新たなガイドラインと令和2年7月豪雨での対応一

本年5月、地方公共団体の男女共同参画担当部局と防災・危機管理担当部局とが、女性の視点からの災害対策を行う際のガイドライン「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を作成した。

<ガイドラインの概要とその取組について>

第1部 7つの基本方針

- (1) 平常時からの男女共同参画の推進が防災・復興の基盤となる
- (2) 女性は防災・復興の「主体的な担い手」である
- (3) 災害から受ける影響やニーズの男女の違いに配慮する
- (4) 男女の人権を尊重して安全・安心を確保する
- (5) 女性の視点を入れて必要な民間との連携・協働体制を構築する
- (6) 男女共同参画担当部局・男女共同参画センターの役割を位置づける
- (7) 要配慮者への対応においても女性のニーズに配慮する

第2部 段階ごとに取り組むべき事項

(平常時の備え)

- 職員の体制と研修
- 地方防災会議 など(初動段階)
- 避難誘導
- 災害対応に携わる女性職員等への支援 など(避難生活)
- 避難所の開設・運営管理
- 避難所の環境整備 など(復旧・復興)
- 復興対策本部
- 復興計画の作成・改定 など

第3部 便利帳

切り離して使える様々なチェックシート(備蓄、避難所、応急仮設住宅等)や授乳アセスメントシートなど

資料:内閣府「共同参画」



↑災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～のダウンロードはこちら